

|  |                 |                          |  |
|--|-----------------|--------------------------|--|
| 氏名   | 大石 道義           |                          |  |
| 職名   | 教授              | 所属学科                     | 緑地環境学科                                 |
| 担当科目   | 造園樹木学<br>緑地管理演習 | 造園樹木学演習<br>環境ボランティア演習Ⅰ・Ⅱ | 環境保全論<br>ゼミナール<br>造園施設設計演習<br>ガーデニング実習 |
| 専門分野   | 文化財の活用          |                          |  |
| <b>1. 保有学位</b>   |                 |                          |  |
| 大学   | 東京農業大学農学部       |                          |  |
| 学位   | 学士（農学）          |                          |  |
| <b>2. 所属学会</b>   |                 |                          |  |
| 所属学会   | 日本造園学会          | 日本都市計画学会                 | 産業考古学会<br>日本技術史教育学会                    |
| <b>3. 研究活動</b>   |                 |                          |  |
| <b>(1) 研究業績</b>  |                 |                          |  |
| 【著書】   |                 |                          |  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 『庭づくり植木いじり専科』、昭和53年4月（1978年）<br/>誠文堂新光社、共著</li> <li>・ 『八女丘陵—歴史的風土の保全と適正利用』、昭和54年3月（1979年）<br/>観光資源保護財団、単著</li> <li>・ 『土の造園デザイン』、昭和54年6月（1979年）<br/>試文堂新光社、共著</li> <li>・ 『歴史的町並み事典』、昭和56年11月（1981年）<br/>柏書房、共著</li> <li>・ 『現代に生きる小さな地場産業』、昭和58年3月（1983年）<br/>中小企業リサーチセンター、共著</li> <li>・ 『ザ・ムラおこし』、昭和59年1月（1984年）<br/>九州商工協会、共著</li> <li>・ 『九州水車風土記』、平成4年（1992年）<br/>古今書院、共著</li> <li>・ 『ハゼノキルネッサンス』、平成4年（1992年）<br/>内子町町並み保存対策課・内子町産業振興課、共著</li> <li>・ 『ハゼノキ今昔物語—再ハゼトピアへの道—』、平成5年（1993年）<br/>内子町町並み保存対策課・内子町産業振興課、共著</li> <li>・ 『日本の産業遺産300選(2)』、平成6年（1994年）<br/>同文館、共著</li> <li>・ 『造園技術の思想—ランドスケープアーキテクトの風景』、平成8年3月（1996年）</li> </ul> |                 |                          |  |

環境緑化新聞社、共著

- ・ 『原風景の研究』、平成8年(1996年)  
東京農業大学出版会、共著
- ・ 『花とみどりのまちづくり(巨木一名木・四季の花)』、平成8年3月(1996年)  
二丈町役場、共著
- ・ 『日本の産業遺産Ⅱ 産業考古学研究』、平成12年11月(2000年)  
玉川大学出版部、共著
- ・ 『福岡の近代化遺産 九州産業考古学会編』、平成20年(2008年)  
弦書房、共著
- ・ 『日本の近代を開いた産業遺産 推薦産業遺産1985～2010』、平成23年(2011年)  
産業考古学会、共著

#### 【主要論文】

- ・ 『ミシガン州立大学における造園教育について』、昭和54年3月(1979年)  
「造園雑誌」第42巻第4号、日本造園学会、単著
- ・ 『ワンウェイ自転車路の設計について』、昭和59年10月(1984年)  
「造園雑誌」第48巻第2号、日本造園学会、単著
- ・ 『八女地方の竹林の保全に関する考察』、昭和60年12月(1985年)  
「造園雑誌」第49巻第2号、日本造園学会、単著
- ・ 『八女地方における郷土保全並びに地域振興に係わる一連の活動』、昭和62年3月(1987年)  
「東京農業大学造園学科造園学論集」第6号、単著
- ・ 『農業景観のイメージに関する基礎的調査(Ⅰ)』、昭和62年3月(1987年)  
「大憲論叢」第25巻第1・2合併号、単著
- ・ 『福岡県八女地方の線香水車一水車場敷地(1)』、平成2年7月(1990年)  
「産業考古学会会報」55号、共著
- ・ 『福岡県八女郡広川町水原所在樹葉製粉水車場に関する造園学的考察』、平成3年3月(1991年)  
「造園学研究論集」第3号、共著
- ・ 『農林園芸とリンクさせたリサイクル緑化の試み』、平成5年3月(1993年)  
「造園学研究論集」第4号、単著
- ・ 『福岡県八女郡立花町所在滑石粉製造水車場(1)水車場敷地』、平成7年2月(1995年)  
「産業考古学」75号、共著
- ・ 『生産的緑化の導入の手法について』、平成7年3月(1995年)  
「造園学研究論集」第5号、単著
- ・ 『櫨による工場造園への提案』、平成7年8月(1995年)  
「グリーン・エージ」第260号、日本緑化センター、単著
- ・ 『郷土景観の保全に関する基礎的研究』、平成9年3月(1997年)  
「造園学研究論集」第6号、単著
- ・ 『郷土景観の保全に関する基礎的研究』、平成11年3月(1999年)  
「造園学研究論集」第7号、単著

- ・ 『旧日本国有鉄道志免鉱業所内の残存施設について』、平成 11 年 6 月（1999 年）  
「産業考古学」第 92 号、共著
- ・ 『郷土景観の管理に関する研究』、平成 13 年 3 月（2001 年）  
「造園学研究論集」第 8 号、単著
- ・ 『櫨・漆を冠する地名・姓の全国分布にみる郷土反映性について』、平成 15 年 3 月（2003 年）  
「造園学研究論集」第 9 号、共著
- ・ 『志免炭鉱産業遺産の保存活用に関する造園的観点からの考察』、平成 17 年 3 月（2005 年）  
「造園学研究論集」第 10 号、共著
- ・ 『西日本短期大学造園科実習場の建設計画と 11 年後の整備状況及び今後の課題』  
平成 17 年 3 月（2005 年）、「造園学研究論集」第 10 号、共著
- ・ 『歴史的な産業技術・生活技術の保存と活用』、平成 19 年 3 月（2007 年）  
「造園学研究論集」第 11 号、共著
- ・ 『杉林業副産の杉葉を活用した水車動力源樹葉製粉馬場水車場の態様とその存続について』  
平成 20 年 3 月（2008 年）、「造園学研究論集」第 12 号、共著
- ・ 『杉林業副産の杉葉を活用した水車動力源樹葉製粉山下水車場の遺構と保存活用について』  
平成 21 年 3 月（2009 年）、「造園学研究論集」第 13 号、共著
- ・ 『福岡県八女市山内で稼働していた熊谷水車動力源線香粉工場について』、平成 23 年 3 月（2011 年）  
「総合学術研究論集」創刊号、共著

#### 【社会活動】

- ・ 文部省認定トレース技能検定試験委員 昭和 52 年～昭和 58 年
- ・ 人形原向井去来句碑建碑委員会委員 昭和 55 年 3 月～9 月
- ・ 八女ムラおごし研究交流集会実行委員会委員 昭和 58 年
- ・ 八女東部地域振興調査検討委員会委員 昭和 60 年 10 月～昭和 61 年 3 月、福岡県
- ・ 八女伝統工芸館基本構想委員会委員 昭和 60 年 10 月～昭和 61 年 3 月、八女市
- ・ 水車のあるまちづくり基本構想策定委員会委員 昭和 61 年 4 月～昭和 62 年 3 月 久留米市
- ・ 久留米地域地場産業デザイン高度化特定事業デザイン開発委員会委員 昭和 63 年 11 月～平成元年 3 月  
久留米市地域地場産業振興センター
- ・ 県内企業のための専門家アドバイザー（地域開発）：ヒューマンブレーションふくおか' 89 登載、  
平成元年 3 月 福岡県中小企業情報センター
- ・ 久留米市植物デザイン研究開発会議委員 平成 2 年 10 月～平成 3 年 12 月 久留米市
- ・ 産業考古学会評議員 平成 7 年 4 月～
- ・ エキスパートバンク登録者（環境・公害、福岡県商工会連合会） 平成 7 年 4 月～
- ・ 八女市総合計画審議会委員 平成 7 年 8 月～10 月 八女市
- ・ 糸島郡二丈町柳川砂防ダム検討委員会委員 平成 7 年 8 月～平成 8 年 3 月 二丈町
- ・ 八女デザイン会議代表 平成 7 年～
- ・ 久留米市伝統的町並み保存審議会委員 平成 11 年 4 月～ 久留米市
- ・ 第 1 回石橋秀野記念八女全国俳句大会実行委員長 平成 11 年
- ・ 第 2 回石橋秀野記念八女全国俳句大会実行委員長 平成 12 年

- ・ 第3回石橋秀野記念八女全国俳句大会実行委員長 平成13年
- ・ 日本造園学会ランドスケープ建設技術研究委員会委員 平成11年4月
- ・ 第1回福岡市五行歌大会実行委員長 平成12年11月
- ・ 日本造園学会九州支部幹事 平成13年11月
- ・ 日本水車協会事務局長 平成14年7月～
- ・ 九州産業考古学会企画委員 平成15年4月
- ・ 八女市制施行50周年記念事業市民委員会委員 平成15年11月～平成17年3月
- ・ 木蠟の未来を拓く委員会（特用林産物供給支援事業検討委員会）委員 平成15年4月～平成16年3月
- ・ 日本木蠟商工業組合（文化面の包括も視野に改編中）事務局長 平成16年3月
- ・ 八女市制施行50周年記念事業：「環境・文化・教育・産業・平和」への八女からのリレーシンポジウム  
実行委員長／櫛古木による記念植樹実行委員会委員長 平成16年3月
- ・ 筑後地域における広域風致景観の保全育成のルールづくりに関する検討委員会委員  
平成16年6月～平成17年3月、平成17年4月～平成18年3月、福岡県都市計画課
- ・ 造園施工管理技術検定受験対策講習会講師  
平成16年7・8月～平成22年7・9月、日本造園建設業協会福岡県支部
- ・ 日本産業技術史学会第21回年大会志免大会実行委員会実行委員長 平成17年2月
- ・ 九州産業考古学会副会長 平成17年5月～
- ・ 「旧志免鉱業所産業遺産」再生デザインシンポジウム（九州産業考古学会主催）実行委員長  
平成17年11月
- ・ 香月徳男資料保存研究会事務局長 平成18年10月～
- ・ 八女市個性ある地域づくり推進計画策定委員会副委員長、八女市 平成21年6月～平成22年3月
- ・ 八女市公園再整備研究委員会委員、八女市 平成21年10月～平成22年3月

#### 【学会発表】

- ・ 都市のグリーンミニマム  
昭和48年10月 日本造園学会 昭和48年度秋季大会 共著
- ・ 歴史的風土の保全に関する基礎的考察  
昭和54年10月 日本造園学会秋季大会 単著
- ・ 郷土景観運営試論  
昭和54年10月 日本造園学会秋季大会 単著
- ・ 郷土景観運営試論Ⅱ  
昭和55年5月 日本造園学会春季大会 単著
- ・ 農業及び農村景観に関する基礎的研究—特に農業景観のイメージについて  
昭和55年10月 日本造園学会秋季大会 単著
- ・ 郷土景観の管理に関する基礎的研究—八女地方の農村集落の分布形態について—  
昭和56年10月 日本造園学会 昭和56年度秋季大会 単著
- ・ 福岡県立花町の入浴剤（滑石粉）製造水車の遺構について  
昭和62年11月 産業考古学会 1987年度全国大会研究発表講演論文集 共著
- ・ 八女地方の地域資源・産業文化の発掘と保全活用

- 平成元年 9月 第3回自治体学会研究会第5分科会 単著
- ・ 福岡県八女郡矢部村所在樹葉製粉水車場遺構に関する造園学的考察
 

平成元年 11月 平成元年度 日本造園学会関西支部大会 単著
  - ・ 福岡県八女地方の線香水車—水車場敷地(1)—
 

平成元年 11月 産業考古学会 第13回総会研究発表講演論文集 共著
  - ・ 福岡県八女地方の線香水車—水車場敷地(2)—八女郡広川町梯所在木下水車場
 

平成2年 5月 産業考古学会 第14回総会研究発表講演論文集 単著
  - ・ 福岡県八女地方の線香水車—木車場敷地(3)—八女郡上陽町久木原所在松門水車場
 

平成2年 10月 1990年度 産業考古学会全国大会研究発表講演論文集 単著
  - ・ 福岡県八女郡黒木町下田代所在樹葉製粉水車場に関する造園学的考察
 

平成2年 11月 平成2年度日本造園学会関西支部大会 単著
  - ・ *Camptotheca Acuminata* Dence. (喜樹)の我が国における伝播に関する調査
 

平成3年 9月 日本造園学会関西支部大会研究発表要旨 単著
  - ・ Green Identificationと緑化について—「みどりの付加価値」試論
 

平成3年 2月 日本造園学会関西支部 第1回九州研究会福岡大会 単著
  - ・ 生産的緑化の試み—郷土景観の再生を勘案した櫨による工場緑化—
 

平成3年 9月 日本造園学会関西支部 第2回九州研究会北九州大会 単著
  - ・ 福岡県八女地方の線香水車—水車場敷地(4)—八女郡上陽町葎葉所在原口水車場
 

平成4年 5月 産業考古学会 第16回総会研究発表講演論文集 単著
  - ・ 農林園芸とリンクさせたリサイクル緑化の試み—改廃園に伴う八女茶園古株の造園材料的とりこみ
 

平成4年 10月 日本造園学会関西支部 第3回九州研究会宮崎大会 単著
  - ・ 木蠟業俳人句集「黄櫨帖」にみる産業語りべ性と甘木・朝倉地方の櫨・木蠟産業
 

平成4年 11月 1992年度 産業考古学会全国大会研究発表講演論文集 単著
  - ・ 福岡県八女地方の線香水車—水車場敷地(5)—八女郡上陽町下八重谷所在馬場水車場
 

平成5年 5月 産業考古学会 第17回総会研究発表講演論文集 単著
  - ・ 地域資源の価値と保全—特に原初的価値と後成的価値の視点—
 

平成5年 10月 日本造園学会九州支部 平成5年度研究会佐賀大会 単著
  - ・ 八女郡立花町旧松崎水車場の産業経営史的考察
 

平成5年 11月 産業考古学会 1993年度全国大会研究発表講演論文集 共著
  - ・ 水車に関する産業考古学的視点と研究方法
 

平成5年 10月 産業考古学会 1995年度大会研究発表講演論文集 共著
  - ・ 福岡県八女地方の線香水車—水車場敷地(6)—八女郡上陽町下横山所在山下水車場
 

平成6年 5月 産業考古学会 第18回総会研究発表講演論文集 共著
  - ・ 参詣及び宿泊レクリエーションと結合した福岡県清水山製粉水車業の実態遺構に関する考察
 

平成6年 5月 産業考古学会 第18回総会研究発表講演論文集 共著
  - ・ 櫨あるいは栲を冠する地名の全国分布とその郷土的景観反映性について
 

平成6年 10月 日本造園学会関西支部大会研究要旨 共著
  - ・ 福岡県瀬高町亀崎製蠟所の製蠟業について
 

平成7年 5月 産業考古学会 第19回(1995年度)総会研究発表講演論文集 共著

- ・ 櫨・木蠟産業再生への温故知新的・異業種間交流視点について  
 平成 8 年 5 月 産業考古学会 第 20 回(1996 年度)総会研究発表講演論文集 単著
- ・ 水車用木製平面振動ふるい機「三味線ふるい」  
 平成 8 年 5 月 産業考古学会 第 20 回(1996 年度)総会研究発表講演論文集 共著
- ・ 生活へのみどり導入デザイン発創法 ―久留米つつじの普及・用途開発を意図した事例―  
 平成 7 年 9 月 日本造園学会九州支部 平成 7 年度熊本大会 共著
- ・ 竹材活用と竹林の維持、  
 平成 8 年 10 月 日本造園学会九州支部 平成 8 年度鹿児島大会 単著
- ・ つつじ類を「市区町村の花或いは木」と指定する自治体に対するアンケート調査  
 平成 8 年 10 月 日本造園学会九州支部 平成 8 年度鹿児島大会 共著
- ・ 産業遺産の価値に対する考え方について―後成的価値としての産業遺産―  
 平成 9 年 8 月 産業考古学会 1997 年度全国大会研究発表講演論文集 共著
- ・ 櫨・木蠟産業に関する基礎的研究―櫨産業技術等の名称に関わる考察―  
 平成 9 年 8 月 産業考古学会 1997 年度全国大会研究発表講演論文集 単著
- ・ 櫨・漆を冠する姓・地名の郷土反映性について  
 平成 9 年 10 月 日本造園学会九州支部 平成 9 年度北九州大会 共著
- ・ 地域資源の高価値化による地域づくりの事例―福岡県八女地方における事例―  
 平成 10 年 9 月 日本造園学会北海道支部大会 単著
- ・ 八女地方樹葉製粉水車場敷地計画の立地地形環境別相違について  
 平成 10 年 11 月 日本造園学会九州支部 平成 10 年度大分大会 共著
- ・ 志免炭坑の歴史と立坑遺産  
 平成 11 年 5 月 日本産業技術史学会 第 15 回年会講演概要集 共著
- ・ 郷土景観の管理に関する研究  
 ―九州高速自動車道路八女 I . C . 付近法面部における生産的緑化企図による櫨の植栽―  
 平成 11 年 11 月 日本造園学会 平成 11 年度長崎大会、単著
- ・ 八女地方における樹葉製粉水車場の敷地計画に関する事例的考察  
 平成 12 年 7 月 産業考古学会 水車と臼の分科会 単著
- ・ 郷土資源の管理に関する研究  
 ―エコミュージアムに関連深い緑道計画とその普及媒体としての緑道双六の事例  
 平成 12 年 11 月 産業考古学会 (2000 年度) 全国大会研究発表講演論文集 共著
- ・ 郷土景観の管理に関する研究―圃場整備に伴う伐根処分予定櫨古木群の保存活用事例  
 平成 12 年 11 月 日本造園学会九州支部 平成 12 年度沖縄大会 単著
- ・ 旧志免炭坑石炭関連産業遺産の保存活用に関する調査研究 (共著)  
 平成 12 年 11 月 日本造園学会九州支部 平成 12 年度沖縄大会 共著
- ・ 志免炭坑の立坑の機械系統の復元と特徴について ―当時の操業写真資料を中心に―  
 平成 12 年 11 月 2000 年度 産業考古学会全国大会研究発表講演論文集 共著
- ・ 志免炭坑産業遺産の保存活用に関する研究―立坑櫨との対応に応じた造園計画の例―  
 平成 13 年 5 月 産業考古学会 第 25 回 (2001 年度) 総会研究発表講演論文集 共著
- ・ 志免炭坑の産業遺産の保存・活用に関する研究―鉱業産業遺産の保存・活用の事例的考察―

- 平成 13 年 10 月 日本造園学会九州支部 平成 13 年度福岡大会 共著

  - ・ 八女地方山間部所在樹葉製粉水車場に関する造園的考察
- 平成 13 年 10 月 日本造園学会九州支部 平成 13 年度福岡大会 共著

  - ・ 志免炭坑産業遺産の保存活用に関する造園的観点からの考察
- 平成 14 年 6 月 日本産業技術史学会 第 18 回年会議講演概要集 共著

  - ・ 八女エコミュージアムの形成・運営に関する研究
  - 地域資源・資源特性からみたポテンシャルについて—
- 平成 14 年 10 月 日本造園学会九州支部 平成 14 年度宮崎大会

  - ・ 我が国における路面電車の停留場間距に関する基礎的調査
- 平成 15 年 6 月 日本造園学会九州支部 平成 15 年度別府大会 共著

  - ・ 榧・木蠟産業再生案とその 25 年後の検証
- 平成 15 年 6 月 日本産業技術史学会第 19 回年会

  - ・ 八女地方伝統的地場産業の特質とそれを生かす地域 C I としての「榧と水車と地球儀の里」の提起  
について
- 平成 15 年 10 月 産業考古学会 2003 年度全国大会 単著

  - ・ 志免立坑研究史の統括
- 平成 15 年 10 月 産業考古学会 2003 年度全国大会 共著

  - ・ 八女伝統的地場産業のゼロエミッション構造と、八女郡是にみられる廃粕資源
- 平成 16 年 10 月 日本造園学会九州支部平成 16 年度佐賀大会 単著

  - ・ 旧志免炭鉱跡地の公園緑地化に関する考察
- 平成 17 年 6 月 日本産業技術史学会第 21 回年会議講演集 共著

  - ・ 造園の施工と管理の実習教育を語る（西日本短期大学造園科）
- 平成 17 年 6 月 平成 17 年度日本造園学会全国大会 分科会（報告）

  - ・ 造園と水車の接点
- 平成 17 年 11 月 日本造園学会九州支部平成 17 年度福岡大会 単著

  - ・ 〈報告〉ランドスケープ分野における技術情報に関する提言（案）
- 平成 18 年 3 月 ランドスケープ研究 vol. 69 No. 4、日本造園学会 共著

  - ・ 遊具デザイン発想リソースとしての歴史的生活技術・産業技術
- 平成 18 年 8 月 日本造園学会九州支部 平成 18 年度長崎大会 共著

  - ・ マンパワー揚水の歴史的技術の体験学習遊具デザインへの応用
- 平成 18 年 11 月 日本技術史教育学会 2006 年度全国大会 共著

  - ・ 福岡県八女地方の水車場の動態保存について
- 平成 20 年 1 月 産業考古学会 水車臼分科会 共著

  - ・ 福岡県八女郡広川町「木下水車場」の動態保存について
- 平成 20 年 3 月 日本機械学会九州支部第 6 1 期懇親会・講演会 共著

  - ・ 福岡県八女郡黒木町の田代樹葉製粉場について
- 平成 20 年 3 月 日本機械学会講演会（技術と社会部門企画）

  - ・ 短大生による地域参加型活動—還元活動を目指して—
- 平成 20 年 11 月 日本造園学会九州支部沖縄大会 ポスター発表 共著

- ・ 樹葉製粉山水車場遺構とその保存活用  
平成 21 年 3 月 日本機械学会九州支部大会 共著
- ・ 海軍新原炭鉱と猪俣昇技師  
平成 21 年 6 月 日本産業技術史学会 共著
- ・ 樹葉製粉井上水車場について  
平成 21 年 11 月 日本技術史教育学会 2009 年度全国大会 共著
- ・ 福岡県八女市山内に所在した熊谷線香工場（水車動力源線香工場）について  
平成 22 年 10 月 産業考古学会 2010 年度全国大会、共著
- ・ 福岡県八女市黒木町の秋山樹葉製粉線香粉工場について  
平成 23 年 3 月 日本機械学会九州支部 64 期総会・講演会、共著
- ・ 「産業・教育・福祉・環境・文化」面での連携的価値創造をめざす体験学習の試行と体験者の意識調査  
平成 23 年 5 月 日本造園学会九州支部 平成 23 年度鹿児島大会、共著
- ・ 実習場・教育施設を活用した花と緑を楽しむ参加型ツアーの取り組み  
平成 23 年 5 月 日本造園学会九州支部 平成 23 年度鹿児島大会、共著（ポスターセッション）
- ・ 福岡県みやま市の内野天然樟脳工場について  
平成 23 年 5 月 産業考古学会 第 35 回(2011 年度)総会 共著

#### 【研究業績】

##### (作品)

- ・ やめとびあすごろく、並びにヤメトピア宣言  
昭和 56 年 9 月 刊行物 八女丘陵の歴史的風土を保全する会 共著
- ・ 夢MILLL温故知新地球号  
平成 6 年 7 月 パネル作品 「儀右衛門発明くふうコンクール」佳作入賞 単著
- ・ 甘木市立三奈木小学校屋外教育環境整備工事実施設計  
平成 4 年 3 月 甘木市教育委員会
- ・ 作品（模型）一トータルアグリシステムを基調としたコミュニティモデル  
平成 5 年 3 月 西日本短期大学造園科研究論集 第 4 号 共著
- ・ 八女市町なみ環境整備事業横町拠点施設（横町町家交流館）主庭造園基本計画 平成 8 年 2 月
- ・ 再生をテーマとした現代庭園  
平成 15 年 3 月 西日本短期大学造園科研究論集 第 9 号 共著
- ・ 中藪英助文学碑修景施工 平成 16 年 5 月
- ・ 八女市福島八幡宮前ポケットパーク基本計画 平成 17 年 9 月

##### (個展)

- ・ 櫛写真展 昭和 57 年 9・10 月 於：石橋美術館階下ギャラリー

##### (発表)

- ・ 中国における自然と人  
昭和 53 年 3 月 第 7 回福岡県青年の船報告書

- ・ 八女丘陵 特に人間と自然の関わり方についての一事例  
 昭和 54 年 7 月 日本ナショナルトラスト報 121
- ・ 「八女らしさ」(八女的アメニティ)の維持と再編的再創造・運営のための「我が八女・ふるさと田園公園都市」経営への道川  
 昭和 54 年 7 月 コミュニティ八女 24 号
- ・ 同上 (2)、郷土特産の振興と郷土景観の運営について  
 昭和 54 年 8 月 コミュニティ八女 25 号
- ・ ヤマトピア構築のための予備的構想  
 昭和 54 年 12 月 八女青年会議所創立 20 周年記念事業提言募集優秀賞 (論文)
- ・ 庭から都市へ 都市から庭へー①ドイツ緑地生活の風景 (上、下)  
 昭和 54 年 12 月 昭和 55 年 2 月 庭 49 号、庭 50 号 建築資料研究社 共著
- ・ 郷土への提言  
 昭和 57 年 7 月 筑後ロータリイクラブ週報 (卓話要旨)
- ・ 八女市立三河小学校、同福島小学校、同長峰小学校、同忠見小学校、同上妻小学校、同福島中学校、筑後市立筑後北小学校、古賀町立千鳥小学校等における校庭植栽の基本計画  
 昭和 55 年～平成 2 年
- ・ 日本木蠟商工業協同組合総会講演会講師 櫛・木蠟産業の再生について 昭和 57 年 10 月
- ・ 地域ポテンシャルを活かした八女の地域づくり  
 昭和 57 年 11 月 福岡ムラおこし研究交流集会 <発表>
- ・ 地域づくりに関して  
 昭和 58 年 1 月 第 3 回宮古シマおこし研究交流集会 <発表>
- ・ 八女特産考 (上) 一用と景とエコロジカルと  
 昭和 58 年 2 月 2 日 西日本新聞
- ・ 八女特産考 (下) 一「雨後の筒」と「コロンブスの卵」  
 昭和 58 年 2 月 9 日 西日本新聞
- ・ 八女再ハゼトピアに向けて一空閑地植櫛の試行例と櫛風景網構想一  
 昭和 58 年 9 月 八女ムラおこし研究交流集会 <発表>
- ・ 第 1 回櫛シンポジウム (同実行委主催) パネラー 昭和 58 年 11 月
- ・ 自然と人間の調和ある共存 昭和 59 年 3 月 15 日 西日本新聞
- ・ 地球儀からの発想 昭和 59 年 6 月 16 日 西日本新聞
- ・ 地場産業の再生と地域づくり  
 昭和 59 年 7 月 国土計画協会主催研究会 於：高山市
- ・ 八文字からの八女づくり 昭和 60 年 8 月 ふれっしゅえいと 8 月号 東兄弟印刷所
- ・ 人と木と「休」と 昭和 60 年 9 月 ふれっしゅえいと 9 月号 東兄弟印刷所
- ・ 「地球儀と水車」の町宣言 昭和 60 年 10 月 コミュニティ八女月刊号 1985. 10
- ・ 「繁二郎がバルビゾンに思う一風景美創造とコンヴェンションビレッジへの展開  
 昭和 60 年 11 月 ふれっしゅえいと 11 月号
- ・ 風景の創造 昭和 60 年 12 月 7 日 西日本新聞
- ・ 「地球儀と水車と櫛」の町 昭和 61 年 2 月 11 日 毎日新聞

- ・ 工芸の庭 工芸の里 昭和 61 年 2 月 ふれっしゅえいと 2 月号
- ・ 「人+木=休」(1)、(2) コミュニティ八女、No433, No434、昭和 61 年 8 月
- ・ どんぐりころころ考 ふれっしゅえいと 11 月号 昭和 61 年 11 月
- ・ 景観保全の視点からの竹産業振興について—特に福岡県八女地方を事例地として—  
昭和 61 年 11 月 第 27 回全国竹の大会誌 全日本竹産業連合会共催 <論文及び発表>
- ・ 八女伝来産業大学(八女伝統工芸館主催)講師 昭和 62 年
- ・ 「地球儀と水車と櫓」から  
昭和 64 年 八女で見つけた日本一!? 八女青年会議所
- ・ 人と水のつきあい 水車場にみる水利用 利水・治水・親水の一体化  
平成元年 7 月 環境緑化新聞
- ・ 「八女の光」からの「八女のあかり」  
平成元年 3 月 「八女のあかり」デザイン報告書 (財)久留米地域地場産業振興センター
- ・ 21 世紀のおやつ作ろう  
平成 2 年 1 月 17 日 西日本新聞
- ・ やめ郷土史学校第 8 期講座講師 八女の自然と文化  
平成 2 年 2 月
- ・ 「地球儀の町」から地球津々浦々 [喜樹のネットワーキング] NEWSLETTER自治体学会 NO. 22  
平成 2 年 3 月
- ・ 元気印・健康印エコロジカルバンブー活用の道  
平成 2 年 第 31 回全国竹の大会鹿児島大会シンポジウム発表要旨 全日本竹産業連合会共催
- ・ 宝珠山棚田親水公園(仮称)基本計画  
平成 2 年 共著
- ・ 一校一株サトウキビ運動  
平成 3 年 1 月 1 日 環境緑化新聞
- ・ 現代人のサインは「休」  
平成 3 年 5 月 22 日 西日本新聞
- ・ つつじ類に関する市区町村アンケート  
平成 4 年 3 月 久留米つつじフェスタ実行委員会と共著 <刊行物>
- ・ 産業遺産の保全と活用  
平成 6 年 1 月 1 日 環境緑化新聞
- ・ 図「人+木=休」の森づくり  
平成 7 年 1 月 1 日 環境緑化新聞
- ・ 温故知新からの景観管理 創り営めるものとしての景観  
平成 7 年 10 月 1 日 環境緑化新聞
- ・ 公園の C. I. (Park Identification)  
平成 8 年 1 月 1 日 環境緑化新聞
- ・ 八女平野の櫓古木群の再生  
平成 9 年 1 月 環境緑化新聞
- ・ みどりの価値と C. I.

- 平成8年10月 RCBニュース9号 鈴五商事株式会社
- ・ 八女フェラデー「ろうそくの科学」クリスマス講義講師  
平成9年12月～、毎年度12月 八女デザイン会議主催
- ・ みどりのC.I.の条件—VIVID性とSTORY性—  
平成9年12月 RCBニュース 鈴五商事株式会社
- ・ 風水車の今日的再生への一事例案  
平成10年1月 みずの輪第5号 西日本水車協会
- ・ バリアフリーの卓上枯山水  
平成10年1月1日 環境緑化新聞
- ・ 水車場水利用の風景(1)  
平成10年8月 みずの輪第6号 西日本水車協会
- ・ 「ろうそくの科学」の再興  
平成11年1月 環境緑化新聞
- ・ 水車場水利用の風景(2)  
平成11年1月 みずの輪第7号 西日本水車協会
- ・ 八女と俳句一歳時記に出会える八女づくり—  
平成11年1月 暮らしの情報 西日本新聞 八女部会
- ・ 水車場水利用の風景(3)  
平成11年7月 みずの輪第8号 西日本水車協会
- ・ 雲龍・不知火と櫓の国再生  
平成12年1月 環境緑化新聞
- ・ 水車と造園(1)  
平成12年1月 みずの輪第9号 日本水車協会
- ・ 水車と造園(2)  
平成12年7月 みずの輪第10号 日本水車協会
- ・ 八女市立図書館主催「自然観察会」講師  
平成12年7月 平成13年7月
- ・ 志免炭鉱産業遺産の保存と活用  
—基本的考え方の一例、九州産業考古学会主催「産業考古学シンポジウム—地域社会と産業遺産(II)」  
平成12年11月 発表
- ・ 同上シンポジウムパネルディスカッションコーディネーター  
平成12年11月
- ・ 石炭の歴史を伝えたい  
平成12年12月 西日本新聞
- ・ 産業遺産の保存活用  
平成13年1月 環境緑化新聞
- ・ 水車と造園(3)—新世紀へ—  
平成13年1月 みずの輪第11号 日本水車協会
- ・ 水車と造園(4)—MILLの教育力—

平成13年7月 みずの輪第12号 日本水車協会

- ・ 栃木県今市市浅田家線香水車

平成13年7月 みずの輪第12号 日本水車協会

- ・ 八女地方の線香水車場を探る その1・馬場水車場

平成14年1月 みずの輪第13号 日本水車協会 共著

- ・ 水車と造園(5) 一庭園用水確保手段としての水車<1>—

平成14年1月 みずの輪第13号 日本水車協会

- ・ 八女地場産業の温故知新

平成14年1月 環境緑化新聞

- ・ 「造園を名のらぬ潜在意識的造園家たちの系譜—樋の国の画家たち」とその造園家的功績—

平成14年8月 エバーグリーンNo.10 福岡県造園業協会

- ・ 水車と造園(6) 一ヴェルサイユ宮苑にみる対照的二類型の造園様式と水車—

平成14年9月 みずの輪第14号 日本水車協会

- ・ 九州高速自動車道路久留米・八女付近のり面における生産的緑化企図の植栽

—高速道路を逆手に活かした郷土景観の再生

平成14年10月 道路と自然117号、道路緑化保全協会

- ・ 八女市中央公民館主催「八女おもしろ子供クラブ」(体験教室)講師

平成14年12月

- ・ 八女エコミュージアムへ

平成15年1月 環境緑化新聞

- ・ 砂糖車

平成15年3月 みずの輪第15号 日本水車協会

- ・ ニューヨーク摩天楼からの水車、高さからのビル水車と道路水車の提案

平成15年3月 みずの輪第15号 日本水車協会

- ・ 水車と造園(7) 一鹿おどしと一文字水車と体験科学遊具—

平成15年3月 みずの輪第15号 日本水車協会

- ・ 農用林パークウェイとエコミュージアム

平成15年7月 環境緑化新聞

- ・ Historical Study of Shime Coal Mine Industrial Heritages—Landscape Architectural Study for the Conservation and Wise Use—、2003.9、coauthorship、Proceedings. pp288-231

The 6th International Mining History Congress、poster session

- ・ Historical Study of Shime Coal Mine Industrial Heritage—Machine, architecture, Techniques of Shime Tower—、2003.9、coauthorship、Proceedings P232

The 6th International Mining History Congress、poster session

- ・ 糸島郡二丈町生涯学習講座(環境)講師 平成15年10月

- ・ 道路緑化保全協会福岡県支部講師 平成15年10月

- ・ やきもの絵付けの水車(1) 一特に踏車—

平成15年10月 みずの輪第16号 日本水車協会

- ・ 水車と造園(8) 一「はねつるべ」「ばった返し」応用の親水科学体験遊具の試作・試案—

平成 15 年 10 月 みずの輪第 16 号 日本水車協会

- ・ 世界初？法面産トマト

平成 16 年 1 月 環境緑化新聞

- ・ 水車と造園 (9) 平成 16 年 5 月 みずの輪第 17 号 日本水車協会

- ・ やきもの絵付の水車(2)

平成 16 年 5 月 みずの輪第 17 号 日本水車協会

- ・ 産業と「環境・文化・教育・平和」との連環―産業再考

平成 16 年 8 月 九州産業考古学会報第 4 号 九州産業考古学会

- ・ 櫨の再生と生産的緑化利用に向けて

平成 17 年 2 月 特産情報第 26 巻 7 号 日本特用林産振興会編集委員会

- ・ 一日和ろうそく団らん運動と和ろうそく手作りのすすめ

平成 17 年 3 月 同上第 26 巻 8 号

- ・ 櫨・木蠟産業の教育力・福祉力と「市民櫨ちぎり」のすすめ

平成 17 年 4 月 同上第 26 巻 9 号

- ・ 「櫨・木蠟産業」文献分野別目録年表、平成 17 年 5 月

- ・ 平成 16 年度文化財の維持等に必要徳用林産物物供給支援事業；木蠟に関する調査報告書

日本特用林産振興会

- ・ 櫨・漆を冠する地名と姓

平成 17 年 5 月 特産情報第 26 巻 10 号

- ・ 櫨を冠する地名

平成 17 年 6 月 特産情報第 26 巻 11 号

- ・ 地域資源の高価値化と地域づくり 九州産炭地フォーラム、パネリスト

平成 17 年 7 月 NPO 法人大牟田・荒尾炭鉱のまちファンクラブ主催

- ・ 櫨からの養蜂採蜜業

平成 17 年 7 月 特産情報第 26 巻 12 号 日本特用林産振興会編集委員会

- ・ ハゼノキ語源考

平成 17 年 8 月 同上第 27 巻 1 号

- ・ 櫨・木蠟産業「語り部」としての俳句

平成 17 年 9 月 同上第 27 巻 2 号

- ・ 伝統産業入門、大牟田市教育委員会手鎌地区公民館、生涯青春大学「子どもに自然を教えよう！サポーター養成講座」、講師

平成 17 年 9 月

- ・ 造園家のリースづくり、同上講師

平成 17 年 12 月

- ・ 「農家益」から「社会益」へ／櫨産業の価値の再発見（農家思いからの「農家益」）

平成 17 年 10 月 特産情報第 27 巻 3 号、日本特用林産振興会編集委員会

- ・ 華燭の聖典・大相撲からの櫨再生

平成 17 年 11 月 同上第 27 巻 4 号

- ・ 環境再生医講習試験会講師、NPO 法人自然環境復元協会共催

平成 17 年 12 月

- ・ フアラデー「ろうそくの科学」クリスマス講義の再興  
平成 17 年 12 月 特産情報第 27 巻 5 号 日本特用林産振興会編集委員会
- ・ 櫨の審美性の評価例  
平成 18 年 1 月 同上第 27 巻 6 号
- ・ 卓庭・庭園デスクの奨め  
平成 18 年 1 月 1 日 環境緑化新聞
- ・ 原鶴温泉郷の環境改善と活性化、杷木町商工会主催講習会講師  
平成 18 年 1 月
- ・ 八女「清流のまち」づくりを考えるシンポジウム（八女水の会主催） パネラー  
平成 18 年 2 月
- ・ 救われしものが伝えるもの  
平成 18 年 3 月 7 日 西日本新聞
- ・ 県道拡幅に伴う伐採の西日本短期大学附属高校大径木モミジバフウの八女市鶴野池公園への根株移植基本計画・施行監理、平成 18 年 5 月
- ・ 景観と造園、景観何でもサロン、講師  
平成 18 年 6 月
- ・ 第 29 回 全国町並みゼミ八女福島大会 第 9 研究会 眼鏡橋・棚田など文化的景観の保存活用 パネラー  
平成 18 年 10 月
- ・ 大牟田市教育委員会手鎌地区公民館 生涯青春大学講師  
平成 18 年 12 月
- ・ 受水型逆さ幹巻きのススメ  
平成 19 年 1 月 環境緑化新聞
- ・ 町家料亭「すこし」坪庭設計施工  
平成 19 年 3 月
- ・ 「景観と景気と木」の気にしたい話 杷木町商工会主催講習会講師  
平成 19 年 2 月
- ・ 香月徳男の人生と残した資料  
平成 22 年 8 月 西日本文化 No446、西日本文化協会
- ・ 緊急提言：永常発「九州櫨新幹線構想」  
平成 22 年 12 月 まちづくり夢アイデア作品概要集、建設コンサルタンツ協会九州支部

(講演)

- ・ 佐賀県七山村商工会主催「ムラおこし」研修会講師 昭和 60 年 1 月
- ・ 佐賀県呼子町商工会主催「ムラおこし」研修会講師 昭和 60 年 1 月
- ・ 静岡県地場産業振興課主催「地域づくり」講演会講師 昭和 60 年 2 月 於：沼津市、於：富士市
- ・ 国民金融公庫久留米支店「地域づくり」研修会講師 昭和 60 年 6 月
- ・ 佐賀県鹿島造園組合「地域づくりと造園」研修会講師 昭和 60 年 8 月
- ・ つつじのインテリアデザイン開発、つつじフェスタ 96 インくるめつつじの里トークセッション

平成 8 年 4 月 日本つつじ協会共催 <講演>

- ・ 高田町榎・木蟬講演会講師 平成 12 年 11 月 高田町
- ・ 志免炭鉱産業遺産の保存と活用—みんなで考えよう産業歴史公園  
平成 15 年 4 月 平成 15 年度九州産業考古学会総会・講演会講師
- ・ 竪坑櫓を生かした公園化、「志免竪坑櫓とまちづくりシンポジウム」講演  
平成 15 年 11 月 九州産業考古学会・志免竪坑櫓とまちづくりシンポ実行委員会主催
- ・ 八女市制施行 50 周年記念事業：「環境・文化・教育・産業・平和」への八女からのリレーシンポジウム、  
講師（4 回）、パネラー（3 回）、パネルディスカッションコーディネーター（2 回）、見学会講師（3 回）、  
平成 16 年 8 月～平成 17 年 3 月
- ・ 日本一の竹と榎と水車の景観物語、福岡県主催筑後田園都市景観セミナー、講演  
平成 17 年
- ・ 「旧志免鉱業所産業遺産」再生デザインシンポジウム—宝の山の魅力化・親市民化・高価値化を考える  
（九州産業考古学会主催）、講演「旧志免鉱業所サイトの魅力化・フレンドリー化に向かっての公園デザイン  
の意義と実際」、講師「物語・イベントのデザイン／旧志免鉱業所の年中行事を企画しよう」  
平成 17 年 11 月

#### 【社会活動】

- ・ 久留米市伝統的町並み保存審議会委員 久留米市
- ・ 九州産業考古学会副委員長
- ・ 香月徳男資料保存研究会事務局長
- ・ 八女デザイン会議代表
- ・ 産業考古学会評議員
- ・ 八女市個性ある地域づくり推進計画策定委員会副委員長 八女市 平成 21 年 6 月～平成 22 年 3 月
- ・ 八女公園再整備研究委員会委員 八女市 平成 21 年 10 月～平成 22 年 3 月

#### (2)職務上の実績に関する事項

| [資格名]              | [取得年]       |
|--------------------|-------------|
| 教員免許高校 2 級農業       | 昭和 51 年 3 月 |
| 玉掛技能士              | 昭和 51 年     |
| 小型移動式クレーン運転技能士     | 昭和 51 年     |
| 小型車両系建設機械運転特別教育終了証 | 昭和 59 年     |
| 職業訓練指導員            | 平成 7 年      |

#### (3)学内委員・役職

|            |                         |                   |
|------------|-------------------------|-------------------|
| 緑地環境学科副学科長 | 現代的教育ニーズ取組支援プログラム推進実行委員 |                   |
| 入試委員会副委員長  | 実習施設管理部長                | サテライト運営委員会イベント委員長 |